

令和元年8月4日
今週のベストショット



奈多グラウンド 三友クラブ 対 塩浜ジャガーズ戦

整列直前、水流（つる）監督を先頭に士気が上がるジャガーズナインはサヨナラ勝ちを引き寄せる！

写真：奈多サンデーズ 古賀 開

奈多グラウンド 最終回にまさかの・・・!?

三友クラブ （4勝2敗1分）000202 4 柴田、矢野●一谷崎

塩浜ジャガーズ（3勝3敗1分）202001× 5 小関○一猪野

HR：立石（塩浜ジ）松尾（三友ク）猪野（塩浜ジ） 2BH：矢野（三友ク）一ノ瀬（塩浜ジ）

梅雨が明け、朝から風もなく気温が高い中で始まったこの試合は、劇的な最後が待っていた。一回表三友クラブは、一番矢野選手がいきなりレフト線二塁打で出塁すると、続く二番駄原選手の犠打で一死三塁とする。ここで三番松尾がレフトフライを放つ。しかし塩浜ジャガーズのレフト石内選手の好返球でホームタッチアウト！得点ならず。一方塩浜ジャガーズは、一回裏一死一塁で三番立石選手が右中間に2ランHRを放ち先制する。三回裏にも無死一三塁の場面で、三番立石選手の犠牲フライとエラーにより2点追加。負けられない三友クラブは四回表、三番松尾選手の右中間HRで1点を返すと、七番広瀬選手の内野ゴロの間にもう1点を返す。更に三友クラブは六回表、一死満塁で七番広瀬選手のレフト前2点タイムリーにより同点に持ち込む。最終の六回裏塩浜ジャガーズは、簡単に二死となり、このまま同点で試合終了になるかと思いきや、八番猪野選手の左中間への値千金サヨナラHRを放ち、劇的な勝利で幕を閉じた。（記事：奈多サンデーズ 前田 篤史、写真：古賀 開）



お茶目なピース ジャガーズ水流選手。



両チーム主将試合前から気合十分のじゃんけん。



人数ギリギリながらも本試合へ意気込む三友クラブ。



万全の準備でのぞむ塩浜ジャガーズ。



塩浜ジャガーズ先発の小関投手。



三友クラブ先発の柴田投手。



一回表、技ありの二塁打を放つ三友クラブ矢野選手。



レーザービームで先制を阻止する塩浜ジャガーズ石内選手。



一回裏、先制のHRを放つ塩浜ジャガーズ立石選手。



三回表、絶妙なバントヒットを放つ三友クラブ大坪選手。



三回裏、中越え二塁打を放つ塩浜ジャガーズノ瀬選手。



四回表、文句なしのHRを放つ三友クラブ松尾選手。



四回裏、三友クラブリリースの矢野投手。



五回裏、レフト前ヒットを放つもライン外に出てアウトになってしまう塩浜ジャガーズ末永選手。



サヨナラHR猪野選手（左）、勝利投手の小関投手（中）、一回裏2ランHRの立石選手（右）

青松園A 投手戦と堅守の好ゲーム！

ソルトベイスターズ（2勝5敗）000203 5 小山〇―大門
三苦三球会 （4勝4敗）110001 3 塚（達）―藤澤

2BH：渡辺（三球会）吉田（ソルト）盗塁：船橋（三球会）

一回裏、三球会は内野安打と四球で出塁したランナーを四番半田選手のタイムリーヒットで先制。さらに二回裏三球会は、七番渡邊選手の二塁打とショートのエラーで1点追加。追いつきたいソルトベイスターズは四回表、ヒットと送りバントで出塁したランナーを八番酒井選手のレフト前ヒットで2点を挙げ、同点に追いついた。勢いに乗るソルトベイスターズは六回表、連続ヒットでつないだランナーを一三塁に置いて、ショートゴロの間に1点追加。更にワイルドピッチとセカンドへの内野安打で2点追加。ソルト小山投手はその裏1失点するも逃げ切った。両チームとも控え選手の活躍も目立つ好ゲームで、上位進出を狙えるチームの印象を受けた。

（記事：奈多クラブ 高瀬 大輔、写真：今林 辰也）



三苦三球会先発の塚達也投手。



ソルトベイスターズ先発の小山投手。



一回裏、三球会四番半田選手のレフト前ヒットで先制。



尚もチャンスだったが、続く藤澤選手は三振に倒れる。



二回裏、先頭打者渡邊ライトへ二塁打。



四回表、チャンスで三塁ゴロ かなりのベテラン石井選手。



六回表、代打オレ、見事な三塁線ヒットの真弓監督代行。



六回表、連続三塁線ヒットの酒井選手。



六回表、バント安打2本の吉田選手がレフトへ二塁打。



六回表、ノーヒットの野口選手、執念の二塁内野安打で5点目。



六回裏、代打で二試合連続ヒットの堺和彦選手。



今日のヒーロー、自らのヒットから見事な勝利を掴んだソルトベ이스ターズ真弓監督代行。

雁レク軟5 猛暑の中、両チームとも引かずドロー！

和白新町パイレーツ (5敗2分)	2 0 0 1 2 0	5	松本△-大濱
新町ウインズ (1勝3敗2分)	3 2 0 0 0 0	5	藤田△-今林

HR: 泉、柴田 (新町ウ)

一回表、和白新町パイレーツは相手失策やデットボール等でチャンスをつとめ、四番大濱選手の三ゴロの間に1点を先制。また、続く五番本堂選手のライトへのタイムリーで初回から2点を先取した。一回裏新町ウインズは、一番泉選手がいきなり先頭打者HRを放つ。ここで落ち着きたいパイレーツ松本投手。続く二番、三番と打ち取るも、四番桐島選手に四球を与えると、五番柴田選手に左中間を破る2ランを打たれウインズに逆転を許す。

二回表パイレーツは八番佐々木選手が内野安打で出塁するものの、後続が倒れ0点。逆に勢いが出てきたウインズは二回裏、二死満塁のチャンスを掴むと三番吉浦選手がライトへ2点タイムリーを放ち点差を広げる。三回はピッチャーが踏ん張ったのか？暑さで疲れが出始めたのか両チームとも三者凡退。四回表パイレーツは、四球のランナーを置いて七番今村選手のきわどいライトフライをエラーで2点差。なんとか同点に追いつきたいパイレーツは、五回表一番から始まる好打順。一番小林選手が期待通りのヒットで出塁すると、二番八坂選手が粘り四球を奪う。すると四番大濱選手がこの日2打点目となるレフト前タイムリーで1点差。ウインズ藤田投手も追いつかれまいと必死に力投。二死一三塁で迎えるはパイレーツ白岩選手。ここで白岩選手は、2ストライクまで追い込まれながらも上手くセンター前に運び、同点に追いつく。五回裏、再度逆転したいウインズは七番柴田選手がセンター前ヒットで出塁するが、後続が倒れる。猛暑で疲労が見える両チーム。ここで試合終了かと思われたが、残り時間は1分残っており次のインングに突入した。両チームとも必死に勝ち越しを目指す、両ピッチャーの踏ん張りの前に無得点に終わり、試合はドロー。早朝の試合とはいえ、猛烈な暑さの中、大変疲れた試合だった。今後も水分はしっかり補給して、安全に楽しんでいきたい。(記事・写真：三笠フレンズ 肥喜里 一征)



一回表、ライトへタイムリーを放つ本堂選手。



躍動するパイレーツ松本投手。



一回裏、先頭打者ホームランを放った泉選手。



一回裏、2ランを放ちベンチに迎えられる柴田選手。



フルスイングのウインズ永瀬選手。



二回裏、2点タイムリーを放った吉浦選手。



気合のフルスイング八坂選手。



1安打2打点の大濱選手。



体を張って捕球する今林捕手。



五回表、パイレーツの追い上げに奮闘する藤田投手。



五回表、同点タイムリーを放った白岩選手。



五回表、軽快な守備を見せる泉選手。



五回裏、こちらも軽快な守備で出塁を許さない白岩選手。



レフトゴロを処理する中島選手。

青松園B 上昇（常勝）軍団ホーネッツ！圧倒的強さにて力を見せつけた！

奈多フェニックス（2勝4敗1分）10002 3 今林（勇）●—実延（新）

三苫ホーネッツ（8勝） 5409× 18 川原○—廣木

HR：堺（恭）2、西村、矢野（雅）、稲葉（三苫ホ）

2BH：矢野（義）2、矢野（雅）（三苫ホ）実延（新）、山本（奈多フ）

盗塁：堺（恭）、廣木、今田（三苫ホ）、実延（新）

連日の湿度が高い猛暑の中で迎えた一戦。上昇軍団ホーネッツVSメンバー集めに苦戦されているフェニックスの対戦。先発はホーネッツ川原投手、フェニックス今林（勇）投手の両エース。一回表フェニックスは、一番西藤選手が川原投手の初球を痛烈なレフト前ヒット。エラーも加わり一気に三進してチャンスを作ると、制球の定まらない川原投手が二死から三連続四球を与え1点。一方ホーネッツは、一番堺（恭）選手が痛烈な右中間を破る先頭打者HRで同点に追いつく。ここからはホーネッツのどこからでも点を取れる打線が機能する。矢野（義）選手が振り逃げで出塁すると、廣木選手、矢野（雅）選手のヒット後、常に何かをやってくれる稲葉選手が左中間へ2ランを放ち、初回一挙に5点の押し寄せムードに。二回以降は調子に戻ったホーネッツ川原投手にフェニックス打線は沈黙。四回まで4安打にとどまる。一方のホーネッツ打線は攻撃の手を緩めることなく、二回に矢野（雅）選手のHRを含む4点、四回には、堺（恭）選手のこの日二本目のHR、元甲子園球児の西村選手のHRが飛び出し、打者一巡で9点を挙げ勝負を決めたかに思えた。しかしこのままでは終われないフェニックスは五回表に意地をみせる。三番熊丸選手のセンター前を皮切りに、今林（勇）選手、香山選手、今林（英）選手の3連打で2点を返す。しかし善戦空しくコールドゲームに。いつも思うが、勝ち方を知っているホーネッツはどの選手も次の塁、次の塁を狙う意欲が半端なく、単打を二・三塁打にする力には本当に勉強させられる。今回の足で稼いだ4HRが実証している。一方敗れたフェニックスは、個々の能力は非常に高い選手が多く、他のチームからみてもうらやましい選手層だが、やはり試合に揃うことが大前提であり、それが今期の勝敗を物語っている気がする。監督の苦悩が見てとれた。（記事：ブルーマーリンズ 末松 勝祝、写真：井上 紘希）



ホーネッツ先発の川原投手。



一回表、フェニックス西藤選手のヒット！



一回裏、稲葉選手のHR。



稲葉選手が俊足を活かしてホームイン。



二回裏、矢野（雅）選手のHR！



三回表、フェニックス女房役、実延（新）選手。



四回裏、この日2本目！堺（恭）選手のHR。



四回裏、西村選手の豪快HR。



四回裏、川原投手のそつのない攻撃。



四回裏、疲れの見える今林（勇）投手。



本日のヒーロー！HR軍団！西村、稲葉、堺（恭）、矢野（雅）選手。